

事務事業評価シート(平成23年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名	
72112	戸籍等記載処理事務事業	住民税務課	住民係	松井 夕起子	栗林 悦子	
		一次評価年月日	平成 24 年 6 月 15 日	連絡先(内線)	2103	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		0235	戸籍住民基本台帳事務	
	第五次総合計画前期基本計画の施策 体系における位置づけ	章	(コード選択)	7章	効果的・効率的な行財政運営のまちづくり	
		節	(コード選択)	2節	住民サービスの円滑な提供	
		項[基本施策]	(コード選択)	1項	住民サービスの円滑な提供	
		目[主な施策]	(コード選択)	1目	窓口業務の質とサービスの向上	
関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱		<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他	
事務期間	(開始)	S36 年度 ~ (終了予定)	年度	<input type="checkbox"/> 開始時期不明	<input type="checkbox"/> 終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(〜に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

辰野町に戸籍を持つ者、辰野町に戸籍の届出を行う者

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどのような状態にしたいのですか。

日本国民について正しい身分関係を登録し、公証する

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

- 戸籍に関する届出を窓口・郵送において受理するにあたり、書類の内容・添付書類等の確認を行い、要件が整えば受理登録をする
- 戸籍に関する登録処理において二重のチェックを行い正確に登録する
-
-

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	各種戸籍届出受理件数		634	647	650	1.00	650
	説明	辰野町受付件数		目標値設定の根拠 過去実績の平均から				
②	指標名	各種戸籍届出送付件数		514	555	560	0.99	560
	説明	辰野町送付件数		目標値設定の根拠 過去実績の平均から				

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	戸籍受付に要する時間		121	117	116	0.99	116
	説明	戸籍受付から登録(記録)までの処理に要する1件あたりの時間		目標値設定の根拠 総取扱時間(職務日数×8時間×60分×人数)÷取扱件数から推計				
②	指標名						#DIV/0!	0
	説明			目標値設定の根拠				

(5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)	平成22年度 決算	平成23年度 決算	平成24年度 見込み
対前年比	%		92.16	8.819	8.677
A)その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)			0	0	0
B)一般財源(税金)			9.216	8.819	8.677
①事業費		(千円)	300	300	300
対前年比	%		100	100	100
②人件費の概算		(千円)	8.916	8.519	8.377
対前年比	%		95.6	98.3	
			年間人件費	年間人件費	年間人件費
			H22 H23 H24	H22 H23 H24	H22 H23 H24
町職員(正規職員)			0.00 0.00 0.00	0.00 0.31 0.31	0.30 0.00
臨時職員			0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00	0.00 0.00

人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート

指標化



(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果	
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	B	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	A	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	A	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	C	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合その具体的な内容をお書きください
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	A	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	A	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している B 日常業務の中で把握している C 把握していない	A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください 窓口や電話対応、他市町村との情報交換

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

複雑な事例が増えているので、学習会を開催したり各種研修会への参加や月例会の事例研究を行い、自己のスキルアップを図った。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

複雑な事例が増えてきているので時間外学習を開催し、事例研究などをおこない自己のスキルアップに努める。月例会の事例や、窓口での事例などを、タイムリーに検討する。

24年度予算見積書への反映 あり なし

[反映内容]

(8) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

最近の戸籍記載処理は、渉外戸籍がからんだり、担当者1人では判断ができないような事例が急激に増加し、法務局の指導をいただかなければ処理できないことがある。誤りが許されない業務であり、研修会等での知識の向上や、係内での学習会等で正確に処理できるよう努める。

上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック

- A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
 B. 貢献度 中
 C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止



上記 a~e を選択